

《日米共同訓練反対 抗議集会》

百里基地での「日米共同訓練」は中止しろ！！

―戦争準備の騒音はもうゴメン みんなで声をあげよう！

百里基地は1月18日（木）、「米軍再編に係る三沢飛行場から百里基地への訓練移転（日米共同訓練）」の実施を、関係自治体に通知しました。期間は1月29日（月）～2月8日（木）です。（詳細は付属文書参照）

「訓練移転」とは、平成25年10月3日付けの日米安全保障協議委員会（2+2）において決定されました。「日本本土を含め、沖縄県外における訓練を増加させる」という日米間の約束です。一言でいうなら「沖縄県外での米軍の訓練を一層推進する」ことです。日本全土でアメリカ軍の訓練をさらに推進することになります。

百里基地での戦闘機訓練による騒音は、毎日の自衛隊機でさえもひどい状態です。訓練中の戦闘機は耳をつんざくような激しい騒音をまき散らし、「音の暴力」となっています。昨年10月は夜間や早朝にも行われました。あまりにも理不尽な行為に対して、抗議行動と同時に周辺5自治体に対しても、申し入れ行動を行いました。

百里基地の訓練空域には、東海第二原発を筆頭に多くの原子力施設があります。百里基地での戦闘機訓練そのものが危険極まりないと同時に、複合事故の起こる可能性も大きく、県民の誰もが心配しているところです。

日本は憲法9条で「戦力を持たない」、「国家間の紛争に武力の行使をしない」ことを宣言しています。そのため「自衛隊は専守防衛」を一貫して標榜しています。戦争準備のための日米共同訓練は絶対に許すことはできません。今回の「日米共同訓練」に対して、百里基地反対連絡協議会は、百里基地前で「抗議集会」を行います。ぜひ参加して下さい。

■ 百里基地の「日米共同訓練中止」を求める集会

日時 1月26日(金) 午前11時30分から12時

場所 百里基地正門前付近

内容 ・抗議文提出 ・各団体の抗議 ・シュプレヒコール 等

主催： 百里基地反対連絡協議会(百里連協)

連絡先： 相楽 衛(茨城平和擁護県民会議：029-221-6811)

篠原 睦(茨城県平和委員会： 029-251-2806)

資料

百里基地から県、自治体に配布された文書

(お知らせ)

令和6年1月18日 防衛省 米軍再編に係る三沢飛行場から百里基地への訓練移転について 米軍再編に係る三沢飛行場から百里基地への訓練移転（日米共同訓練）を下記のとおりに実施しますので、お知らせします。

今回で訓練移転は135回目（国内70回及びグアム等65回）となります。国内への訓練移転は、平成18年5月の再編の実施のための日米ロードマップに基づき、二国間の相互運用性の向上と米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響の軽減のために行われるものです。

我が国を取り巻く安全保障環境がより一層厳しさを増す中、日米共同訓練を行うことは、日米共同対処能力の維持・向上に大きく資するのみならず、日米それぞれの戦術技量の向上を図る上で有益なものとなります。

記

1. 訓練期間： 令和6年1月29日（月）～2月8日（木）
※訓練期間の前後に、訓練参加機及び人員・物資の輸送機の展開・撤収が行われる予定
2. 使用基地： 航空自衛隊百里基地
3. 使用空域： 百里沖空域
4. 訓練内容： 戦闘機戦闘訓練等
5. 参加部隊： （米軍）第35戦闘航空団（三沢）
（航空自衛隊）第7航空団（百里）
6. 参加規模： タイプII
（米軍） F-16×12機程度、人員160名程度
（航空自衛隊） F-2×8機程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。